



<1年生校外学習スローガン>

パー

**自然と音色の一体感！ 笑顔100%わくわくタイム！！**

10月29日（水）に実施した「1年生校外学習」では、「兵庫県立芸術文化センター」と「神戸須磨シーワールド」の2か所の施設を訪れ、普段の学校生活では味わえない貴重な感動体験をしました。

## 1年生校外学習の様子

### 兵庫県立芸術文化センター

阪神・淡路大震災からの復興のシンボルとしてオープンした「兵庫県立芸術文化センター」では、毎年、兵庫県下のすべての中学1年生を対象に開催されている「わくわくオーケストラ教室」に参加し、芸術文化センター管弦楽団によるオーケストラの生演奏を鑑賞しました。この「わくわくオーケストラ教室」は、「感受性豊かな子どもたちに生のオーケストラに触れてほしい」という願いで、兵庫県独自の取組として実施されています。



はじめに、弦楽器や木管楽器、金管楽器、打楽器について、それぞれの楽器の音色などの紹介があり、その後、「ベートーヴェン交響曲第5番」や「シベリウス交響詩フィンランディア」などの演奏を聴かせていただきました。演奏中は、モニターで「曲に込められたストーリー」が紹介されており生徒たちは、ストーリーを想像しながら演奏を聴きました。最後には、オーケストラの演奏とともに、一緒に鑑賞した中学校と「ふるさと」を合唱しました。アンコールにより演奏していただいた「ラデツキー行進曲」では、曲に合わせて手拍子を送りながら聴きました。



演奏中は、モニターで「曲に込められたストーリー」が紹介されており生徒たちは、ストーリーを想像しながら演奏を聴きました。最後には、オーケストラの演奏とともに、一緒に鑑賞した中学校と「ふるさと」を合唱しました。アンコールにより演奏していただいた「ラデツキー行進曲」では、曲に合わせて手拍子を送りながら聴きました。

進曲」では、曲に合わせて手拍子を送りながら聴きました。

オーケストラの生演奏に触れ、生徒たちは、ホールでしか得られない臨場感や、演奏者の息遣い、空気の振動など、壮大な音楽の世界を体感しました。

## 神戸須磨シーワールド

午後は、昨年6月にリニューアルされた「神戸須磨シーワールド」に行きました。「オルカスタジアム」で弁当を食べた後、オルカショーを観ました。壮大なスケールのオルカショーに触れ、シャチの知性や運動能力、飼育員とシャチの息の合ったショーを目の当たりにした生徒たちから、大きな歓声が上がっていました。



また、班別行動では、「ドルフィンスターディウム」でのイルカショーを見学するなど自由に館内を見学しました。生徒たちは、班の仲間と協力しながら班別行動を行い、集合時間までには全ての班が集合できました。

